

塩尻商工会議所
令和5年度 経営発達支援計画の目標と実績

実施者名 (法人番号)	塩尻商工会議所（法人番号 5100005006746） 塩 尻 市（地方公共団体コード 3000020202151）
実施期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
目標	<p>地域活力の源泉である小規模事業者が「強み」を発見・再確認し、経済情勢や市場のニーズを的確に捉えると共に、地域社会の構造変化に対し柔軟な対応を取りながら、事業の持続、発展に繋がるよう課題の解決や新商品開発、販路拡大に取り組み、売上、利益の増加を図ることにより地域全体の活性化を図る。</p> <p>①事業計画の策定・実施を支援し、小規模事業者の経営力向上を図り、地域経済を牽引する事業者に成長させる。</p> <p>②顧客ニーズに沿った新商品・新サービスの展開により、小規模事業者の付加価値向上を図る。</p> <p>③新たな顧客確保により、小規模事業者の売上、利益の増加を支援する。</p>
事業内容	<p>【経営発達支援事業の内容】</p> <p>3-1. 地域の経済動向調査に関すること 「L O B O（早期景気観測）調査」、「景気動向調査」の幅広い情報提供、小規模企業振興委員の情報で事業立案、「RE S A S」等で地域の経済分析による情報提供</p> <p>3-2. 需要動向調査に関すること 「秋の木曾漆器祭」アンケート調査、「信州まつもとビジネス商談会」アンケート調査を通じた経営力向上への取組</p> <p>4. 経営状況の分析に関すること 経営分析セミナー、個別相談会参加者や窓口相談、巡回訪問事業者等を対象とした経営状況の分析する取組の推進</p> <p>5. 事業計画策定支援に関すること 事業計画作成セミナー、個別相談会参加者や窓口相談、巡回訪問事業者等を対象とした事業計画を策定する取組の推進</p> <p>6. 事業計画策定後の実施支援に関すること 事業計画を策定した事業者へのフォローアップ支援の強化</p> <p>7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 長野県中南信エリア「自慢の逸品 発掘・売込逆商談会」参加事業（BtoB）、「信州まつもとビジネス商談会」参加事業（BtoB）、「諏訪圏工業メッセ」参加事業（BtoB）、「ザ・ビジネスモール」の推進事業（BtoB）を通じた販路拡大支援</p>

令和5年度塩尻商工会議所は、経営発達支援計画目標に対して次の通り取り組んだ。

3-1. 地域の経済動向調査に関すること

	目標	実績	達成
① LOBO調査結果の当所HPへ公表回数	12回	12回	○
② 景気動向調査結果の当所HPへ公表回数	4回	4回	○
③ 小規模企業振興委員より取得した経済動向の 所内情報共有会議	3回	4回	○
④ 地域経済動向分析結果の当所HPへ公表 (RESAS等)	1回	1回	○

①の「LOBO調査」、②の「景気動向調査」、④「RESAS」等の調査や分析結果を、当所ホームページに公開し、広く地域事業者等に周知した。また、当所職員全体で、全国や地域、業界の景気動向に関する情報を共有し、窓口相談や巡回相談支援の際に小規模事業者へ情報提供を行い経営の参考として役立てていただいた。

③の小規模企業振興委員より取得した各業界の経済動向や地域経済に関する情報は、経営指導員が内容を共有する中で事業立案等や窓口、巡回の相談、支援の際に小規模事業者向けに活用した。

3-2. 需要動向調査に関すること

	目標	実績	達成
① 秋の木曾漆器祭製作体験アンケート	120件	75件	△
② 信州まつもとビジネス商談会来場者 アンケート調査	25件	57件	○

① 伝統産業を更に発展させるため、「秋の木曾漆器祭」の製作体験者等に「木曾漆器」に求める事等を75件に対しアンケート調査し、分析結果を木曾漆器工業協同組合にフィードバックし、新たな取組の“めしわんプロジェクト”の新商品開発等に寄与した。

② 「信州まつもとビジネス商談会」企業説明会出展企業56社(内塩尻6社)に対し、商談目的や商取引に重視する内容等のアンケート調査を実施した。今後の商品開発、販路開拓等に役立てていただく目的で調査分析結果を申込事業所にフィードバックをした。

4. 経営状況の分析に関すること

	目標	実績	達成
①経営分析セミナー・個別相談会の開催回数	2回	2回	○
経営分析セミナー参加者数	20人	21人	○
②経営状況分析件数 (セミナー参加者、窓口相談、巡回訪問等で対応した事業者を対象)	22件	10件	△

経営分析セミナー・個別相談会を開催し、セミナー実施後は伴走支援によりセミナーの内容や個別相談の課題に関するフォローを行い、個別相談会までにBIZミルを活用した経営分析等の対応をした。

セミナー・個別相談会では会社、経営者の意味や経営理念、経営ビジョン、SWOT分析・クロスSWOT分析までを行う事により経営の基本から現在の課題、その課題を取り巻く環境などについて多角的捉えることができ客観的に事業について判断する良い機会となった。

マル経資金調達先等の支援先に自社の現状、経営資源や決算内容等をヒアリングしBIZミルを活用した経営分析等の対応を行い当該事業者へフィードバックした。

5. 事業計画策定支援に関すること

	目標	実績	達成
① 事業計画策定セミナー・個別相談会の開催回数	2回	2回	○
事業計画策定セミナー参加者数	20人	21人	○
② 事業計画策定支援件数	15件	9件	△

事業計画策定セミナー・個別相談会を開催し、セミナー実施後は伴走支援によりセミナーの内容や個別相談の課題に関するフォローを行い個別相談会までにBIZミルによる経営分析や事業分析や事業計画策定の支援をした。

セミナー等の内容はSWOT分析及びクロスSWOT分析から事業計画策定については、各社バラつきはあるものの、多くの施策出しを行った。そこから事業計画の作成に移行したいところではあったが、分析を行う事により先に経営課題直面することが多くその解決に時間を充てる事となった。しかし、分析セミナー同様客観的に自社の課題が把握できたことにより、今後、課題解決のための事業計画を作成する方法を習得でき、参加者の満足度、理解度は概ね高い結果であった。

マル経資金調達先等の支援先についても、資金調達後の事業計画書を作成し更なる資金計画策定支援を行った。

6. 事業計画策定支援後の実施支援に関すること

	目標	実績	達成
フォローアップ対象事業者数	15社	13社	△
頻度（延べ回数）	38回	42回	○
売上増加事業者数	3社	1社	△
利益5%以上増加の事業者数	2社	1社	△

事業計画を作成する以前の経営課題等に直面している事に関しては経営アドバイザーとの個別相談により、一つ一つ丁寧に課題分析を行い、事業者の経営方針・理念に立ち返りながら最善の課題解決策を検討、打ち出すという内容の濃い相談となった。

フォローアップ対象事業者15社（未完成含む）に対しては、事業者への事業計画の進捗状況の把握を行い、PDCAサイクルにより計画内容をチェックし延べ42回フォローアップを実施し伴走型支援を行った。なお、事業計画未完成で今後作成意思のある事業所については、完成に向けて継続支援し、引き続き必要に応じ事業計画策定事業所及び事業計画策定に前向きな事業者及びマル経資金調達先等について今後も業績向上に向けて伴走支援を行う。

7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

	目標	実績	達成
①逆商談会（売り手企業）の出展者数（BtoB）	5社	0社	×
商談成立率	20%	0%	×

① 長野県中南信エリア「自慢の逸品 発掘・売込逆商談会」参加事業（BtoB）

売り手は一巡した様子で出展が無かった。潜在的な新規開拓をする、または開催形態を見直すなどの必要がありそうである。

	目標	実績	達成
②「信州まつもとビジネス商談会」 商談会申込者数（BtoB）	7社	81社	○
商談成立率	20%	31.5%	○

②「信州まつもとビジネス商談会」参加事業（BtoB）

「信州まつもとビジネス商談会」にて商談会当日参加企業81社(内塩尻5社)が商談を実施した。アンケートの結果、商談成立見込は全体で18件が見込まれ商談成立率は31.5%であった。(57件の回答)

	目標	実績	達成
③「諏訪圏工業メッセ」展示会出展者数 (BtoB)	5社	1社	△
商談成立率	20%	0%	×

③ 「諏訪圏工業メッセ」参加事業 (BtoB)

今年度より会場が大きく変更された為、市内企業の出展社が減少。しかしながら、新規出展企業があり支援。商談継続・見積依頼となっている。

リアル展示会における受注機会は大きく、今後は諏訪圏メッセに限定せず販路拡大に繋がる展示会へ出展支援を継続していく。

	目標	実績	達成
④「ザ・ビジネスモール」登録事業所数 (BtoB)	50社	23社	×

④ 「ザ・ビジネスモール」の推進事業

「ザ・ビジネスモール」に23社が登録し、全国の事業所との商取引の機会を設けることができた。

8. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

①塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理した。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画中間報告、進捗管理	1回	1回	○

①塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証した。その他、市内の産業振興等多岐にわたり議論した。

②法定経営指導員市・担当者が、下記2名の外部有識者に毎年6月、前年度事業の実施状況を報告し助言を受け次年度に向けた事業の見直しを図る。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告	1回	1回	○

(外部有識者)

- ・学校法人松商学園 松本大学大学院 総合経営研究科 兼村 智也教授
- ・一般財団法人長野経済研究所 理事・調査部長 小澤 吉則氏

②法定経営指導員・市担当者が、下記2名の外部有識者に毎年6月、前年度事業の実施状況を報告し助言を受け次年度に向けた事業の見直しを行った。

③外部有識者の評価結果をもとに、法定経営指導員・市担当者が、事業内容を精査し見直しの方針を作成する。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果により方針作成	1回	1回	○

③外部有識者の評価結果をもとに、法定経営指導員・市担当者が、事業内容を精査し見直しの方針を協議した。

④事業の評価結果、見直し方針については、正副会頭会議へ報告し承認を受けた上で事業実施に反映させる。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果報告	1回	1回	○

④事業の評価結果、見直し方針については、正副会頭会議へ報告し承認を受けた上で事業実施に反映した。

⑤事業の成果・評価結果・見直し事項を反映させた事業計画等は、塩尻商工会議所ホームページ【<http://www.shiojiri.or.jp>】に公表する。

(注) 事業評価は、本事業の国への報告期限等により、開催月を変更する場合がある。

	目標	実績	達成
経営発達支援計画報告評価結果見直し報告	1回	1回	○

⑤事業の成果・評価結果・見直し事項を反映させた事業計画等は、塩尻商工会議所ホームページ【<http://www.shiojiri.or.jp>】に公表し、地域小規模事業者が閲覧できるよう公開した。

9. 経営指導員等の資質向上等に関すること

① 経営指導員等研修会（義務研修）一般コース、特別コース参加実績

	実績	達成
令和5年度商工会議所経営指導員等研修会一般コース(第1回) 松本会場 2023.7.4～5	7回	○
令和5年度商工会議所経営指導員等研修会一般コース(第1回) 長野会場 2023.7.11.～12		
令和5年度商工会議所経営指導員等専門研修会 2023.9.6・10.25・12.6・2024.1.24		
中小機構大学校 税務・財務診断(旧基礎研修 I)eラーニングコース 2023.10.16～2024.1.12		
令和5年度県下商工会議所指導員等研修会(特別コース) 松本会場 2023.11.6		
令和5年度県下商工会議所指導員等研修会(特別コース) 長野会場 2023.11.14		
令和5年度中信ブロック指導員研究会経営指導員特別コース 茅野会場 2023.11.30		

- ① 経営指導員等研修会（義務研修）一般コース、特別コースに7回参加した。長野県支援施策、デジタル化（TOAS研修）、下請け法、伴走支援施策、最近の経済情勢、販路開拓等の研修や事業承継支援の底上げを図った専門研修を受けることで資質向上を図り、業務に活かす事ができた。

②塩尻中小企業相談所の専門家派遣制度の活用

	実績	達成
課題解決に対応する専門家派遣	49回	○

- ② 塩尻中小企業相談所の専門家派遣制度を49回活用した。

③日本商工会議所トータルOAシステム「TOAS」、経営支援機関システム「BIZミル」等の活用

	実績	達成
「TOAS」・「BIZミル」等の活用	経営支援情報（事業所カルテ）を作成、経営指導員間で、経営状況、経営状況分析、事業計画策定等、各事業者に関する経営支援情報を共有しチームで積極的な経営支援に取り組み、支援能力の向上を図った。	○

- ③事業計画策定等経営支援で、「TOAS」や「BIZミル」を活用した。経営分析、経営診断が容易になり、経営指導員等の経営支援の対応と共に資質向上に大いに役立った。

- ④所内勉強会を開催し、経営アドバイザー等の指導を受け、現状の課題解決、ケーススタディー、実践的な課題等に取り組み、経営指導員等の資質の向上を図り、事業所支援の体制を強化した。

	実績	達成
地域DXセンターCore 塩尻視察研修	2023.6.8	7回 ○
経営アドバイザーについて中小企業相談所会議	2023.6.22	
インボイス制度実務セミナー	2023.7.20	
インボイス制度実務セミナー	2023.7.26	
インボイス制度最終確認セミナー	2023.9.22	
インボイス制度実務対応ポイントセミナー（簡易課税版）	2023.10.20	
インボイス制度実務対応ポイントセミナー（本則課税版）	2023.10.24	

- ④所内勉強会を7回開催し、税理士等の指導を受け、税務関係の中心となっているインボイス制度についての知識を高めたことにより、経営指導員等の資質の向上に繋がり、事業所支援の体制が強化され、経営発達経営発達支援計画での事業所への対応に反映することができた。

⑤日本商工会議所主催の研修会や中小企業大学校主催の研修会等

	実績	達成
日本商工会議所主催の研修会や中小企業大学校主催の研修会等の研修内容のプレゼンテーション	第10回商工会議所経営指導員全国研修会（支援力向上全国フォーラム） 2023.7.6～7 マル経創立50周年記念シンポジウム 2023.10.11 中小企業の自己変革に向けた実践的支援研修会 2023.10.12 令和5年度商工会議所観光推進研修会（北陸信越ブロック） 2023.11.9～10	○

	ザ・ビジネスモールプロジェクト会議・全体研修会 2024.1.25～26	
	TOAS 経営カルテ研修会 2024.1.31	
	全国商工会議所観光振興大会 2024in水戸 2024.2.21～23	

⑤日本商工会議所主催や中小企業大学校主催の様々な研修に参加し、資質向上に努め、研修内容を月例職員全体会議等で研修内容のプレゼンテーションを行い情報共有とその後の各々支援に活用することとした。

10. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

①長野県商工会議所連合会が開催する中小企業相談所長会議への出席（年2回）

	実績	達成
令和5年度第1回中小企業相談所長会議 2023.11.1	3回	○
令和5年度北陸信越ブロック商工会議所中小企業相談所長会議及び 先進事例普及研修会 2023.11.7～8		
令和5年度第2回中小企業相談所長会議 2023.11.14		

①長野県商工会議所連合会が開催する中小企業相談所長会議へ2回出席し、北陸信越ブロック商工会議所中小企業相談所長会議及び北陸信越ブロック中小企業支援先先進事例普及研修会に1回出席した。

②金融、IT、事業承継等に関する連携（随時）

	実績	達成
(金融)		
小規模事業者経営改善資金(マル経)推薦団体連絡協議会 2023.6.23	13回	○
令和5年度制度資金担当者会議 2023.9.21		
令和5年度小規模事業者経営改善資金推薦団体連絡会議 2023.11.10		
(IT)		
人材育成・経営課題解決のためのデジタル化支援メニュー活用セミナー (オンライン) 2023.4.25		
中小企業庁 IT 支援力向上講習会(オンデマンド動画配信) 2023.4.28		
中小企業庁 IT 支援力向上講習会(オンデマンド動画配信) 2023.06.26		
Chat GTP セミナー 2023.9.26・10.10		
(事業承継)		
㈱リクルートとオーナー社長のための事業承継総合センター事業 (リモート) 2023.6.21 2023.4.26		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート2件送付 2023.9.5		
長野県事業承継・引継ぎ支援センターに事業承継診断シート4件、 診断フォーム3件送付 2023.11.1		
(創業)		
シビック・イノベーション拠点スナバ主催「SBB オープン・プログラム」に参加 2023.6.5,6.19,7.3,7.14,7.27,8.7,8.21,10.31,11.7,11.15,12.1,12.20 2024.1.17,1.31		

②金融、IT、事業承継等に関する連携を13回出席等により対応した。

③アルプス広域コーディネーター連絡会議への出席（月1回）

		実績	達成
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.4.28	11回	○
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.5.26		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.7.28		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.8.25		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.9.29		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.10.26		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.11.24		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2023.12.22		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2024.1.26		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2024.2.22		
アルプス広域コーディネーター連絡会議	2024.3.22		

③アルプス広域コーディネーター連絡会議に11回出席した。

地域経済の活性化に資する取組

1.1. 地域経済の活性化に資する取組に関すること

①「塩尻産業支援機関連絡会議」の開催

		実績	達成
塩尻産業支援機関連絡会議	2023.4.18	2回	○
塩尻産業支援機関連絡会議	2023.8.29		

①塩尻市産業政策課、塩尻市振興公社、当所にて情報の共有を図るため2回実施した。
事業所への情報提供や、事業の重複を避けるなど情報交換等を行った。

②「観光・プロモーション戦略会議」の開催（年4回）

		実績	達成
開催なし		3回	—

②令和4年度に戦略会議での意見を取りまとめ、塩尻市への建議の際に提案・要望を行いこの会議を終了したため、今年度より会議の開催はなし。

令和5年度の事業評価（外部有識者）

【学校法人松商学園 松本大学大学院総合経営研究科 兼村智也教授】

① 事業実績について

R4年度に比べ達成評価が上昇した項目は3-2①、4①、5①、7②、10③であり、逆に下落した項目は6、7③、7④である。上昇項目数が下落項目数を上回っている点は評価できる。また上昇項目を仔細にみると、セミナーの参加者数、商談会の申込者数が飛躍的に増加している。さらにその内容をみると、例えば5①では「参加者が客観的に自社の掲題課題を把握でき、今後の事業計画作成方法が習得できる」など質的向上も図られている。

一方、下落項目についてみると7③は会場変更に伴う出展社数の減少など致し方がない部分もあるが、7の実績について項目間で大きな差（7①と②）がみられる。

② 今後の支援について

その7①についてはR4年度から達成度が低い評価のままである。その原因を明らかにし、改善が望まれる。改善が困難な事業であれば中止を含めて大幅な見直しも必要になるのではないか。また下落項目6、7に共通してみられるのがR4年度に比べ目標値が高く設定されていることである。そのため実績値が前年度と同様でも達成度が低評価になっている。11頁の実施体制をみるとR4年度と変わっていない。つまりマンパワーが変わらないなかで低評価なのは、こうした体制に問題があるのか、それとも目標値そのものが問題だったのかを検証する必要がある

【一般財団法人長野経済研究所 理事・調査部長 小澤吉則氏】

① 事業実績について

本計画の中核事業である「4. 経営状況の分析に関すること」では「②経営状況分析件数」が目標22件に対して10件、「5. 事業計画策定支援に関すること」では「②事業計画策定支援件数」が目標15件に対し9件と計画未達となった。しかし、相談企業の分析すべき内容が非常に多岐に渡っていたり、実施すべき施策が社内コミュニケーションの活性化など一朝一夕に解決しない煩雑な案件が多く、それらへの伴走型支援を鑑みると陣容から考え実績の件数が相当であったとも考えられる。逆に不明であった各社の課題の在り処を明確にし、経営者のやれる感を醸成し、事業計画策定のための礎を作れたことは相応の成果があったと評価できる。一方、「7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること」での「③諏訪圏工業メッセ」「④ザ・ビジネスモール」などについては、会議所としてしっかりと当該事業の足元の実績とメリットを把握し、メリットがあるなら活用を促す取り組みが必要に思います。

② 今後の支援について

経済環境が大きく変動している昨今において、事業者が抱える課題も複雑化・深刻化している。引き続き、実践塾セミナーを基軸に個別企業に一層寄り添った支援が求められる。その際には、課題の本質を見抜けるような高い傾聴力で企業と対峙することが重要であり、各課題に応じた専門家との連携を更に密にし、1社でも多くの企業の課題を解決しつつ、事業計画策定に漕ぎ着けられるよう、伴走支援をお願いします。

経営発達支援事業の実施体制

経営発達支援事業の実施体制

(令和5年3月現在)

(1) 実施体制(商工会又は商工会議所の経営発達支援事業実施に係る体制/関係市町村の経営発達支援事業実施に係る体制/商工会又は商工会議所と関係市町村の共同体制/経営指導員の関与体制 等)

【経営発達支援事業の実施体制】
 塩尻中小企業相談所、塩尻商工会議所榑川支所、塩尻市産業政策課において取り組む。

```

    graph TD
      A[専務理事] --- B[事務局長]
      B --- C[塩尻商工会議所榑川支所  
経営指導員 1名]
      B --- D[塩尻中小企業相談所  
法定経営指導員 1名  
経営指導員 3名]
      B --- E[事務局  
一般職員 4名]
      F[塩尻市 産業振興事業部  
産業政策課] --- B
    
```

(2) 商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律第7条第5項に規定する経営指導員による情報の提供及び助言に係る実施体制

①法定経営指導員の氏名、連絡先
 ■氏名：谷田部 和良
 ■連絡先：塩尻商工会議所 TEL:0263-52-0258

②法定経営指導員による情報の提供及び助言

経営発達支援事業の実施、実施に係る指導及び助言、目標達成に向けた進捗管理、事業の評価、見直しをする際の必要な情報の提供等を行う。

(3) 商工会議所、関係市町村連絡先

①塩尻商工会議所 塩尻中小企業相談所
 〒399-0736 長野県塩尻市大門一番町12番2号 えんぱーく 406号室
[TEL:0263-52-0258](tel:0263-52-0258)/[FAX:0263-51-1388](tel:0263-51-1388)

②塩尻商工会議所 檜川支所
〒399-6302 長野県塩尻市木曾平沢 2221-1
TEL:0264-34-2153/FAX:0264-34-2593

③塩尻市産業振興事業部産業政策課
〒399-0786 長野県塩尻市大門七番町 3 番 3 号
TEL:0263-52-0280/FAX:0263-52-6113
E-mail: sangyou@city.shiojiri.lg.jp

令和4年度以降に向けた経営発達支援計画の修正、変更事項

経発 番号	現在の事業内容	修正、変更後の事業内容	修正、変更理由
7	②「信州まつもとビジネス商談会」展示会出展者数 (BtoB)	②「信州まつもとビジネス商談会」商談会申込者数 (BtoB)	「信州まつもとビジネス商談会」での商談については、展示会ではなく商談会にすることが現状に沿っている為。
8	①各年度2回、塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し年度内の目標達成に向け進捗管理する。	①各年度1回、塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理する。	塩尻市産業振興事業部産業政策課、法定経営指導員、経営発達計画担当者が進捗状況を確認し、事業の課題や取組方法について検証し、年度内の目標達成に向け進捗管理する事を同時に実施する為。
1 1	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (月1回)	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (実施しない)	「塩尻市産業支援機関連絡会議」は現在開催しておらず、今後も開催する予定がない為。但し、開催した際には出席する。

令和5年度以降に向けた経営発達支援計画の修正、変更事項

経発 番号	現在の事業内容	修正、変更後の事業内容	修正、変更理由
1 1	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (実施しない)	①「塩尻市産業支援機関連絡会議」の開催 (不定期開催)	「塩尻市産業支援機関連絡会議」を必要に応じ不定期で開催する為。
1 1	②「観光・プロモーション戦略会議」の開催 (年4回)	②「観光・プロモーション戦略会議」の開催 (年4回) (実施しない)	令和4年度に提案・要望を実施した為。